



## 「のぼうの城」映画化決定 犬童一心監督が行田市を訪問

このたび映画化が決定した和田竜原作「のぼうの城」のメガホンを取る犬童一心監督（写真右）が、史実などの確認のため7月17日に行田市を訪問しました。

まず、郷土博物館を訪れた犬童監督は、戦国時代の忍城の様子や水攻めの壮大さなどについて市学芸員から説明を受けました。続いて工藤市長と面会した後、小説「のぼうの城」の舞台となった丸墓山古墳や石田堤などを見学されました。

## 第3子の誕生を祝う 子育てハッピー券を贈呈

子育て家庭を支援することを目的に7月1日からスタートした浮き城のまち・子育てジョイ・ハッピー事業。この事業の記念すべき第1号の該当児童となったのは持田在住の井桁崇夫さんの三女里恋ちゃんです。

6月30日に井桁さん家族がそろって来庁され、市内の協賛店舗が用意するお祝いセットと交換できる36,000円相当の「子育てハッピー券」が工藤市長から贈呈されました。



## イベント盛りだくさん 第12回行田蓮まつり

7月19日、古代蓮の里で第12回行田蓮まつりが開催されました。

真名板薬師太鼓保存会による迫力ある<sup>ばち</sup>ばきがオープニングを飾ると、朗唱、フラダンス、ウクレレ演奏などの催しが次々と行われ、来場者の注目を集めていました。

また今年の蓮まつりでは、市制施行60周年を記念するイベントも行われ、観光サポーターに応募した19人の方へ、工藤市長から委嘱状が交付されました。さらに、友好都市である福島県白河市の「白河走ろう会」の皆さんが、2日間で180kmもの距離をマラソンでリレーし、蓮まつり会場のゴールテープを切りました。到着後のセレモニーでは、同会の代表者が「市制施行60周年を祝し、友好都市の一層の交流を願う」との白河市長からのメッセージを読み上げました。

